

# 女性福祉センター便り

〒699-5301

島根県鹿足郡吉賀町柿木村柿木二七五

特定非営利活動法人 女性福祉センター

Vol. 4

【ご相談・お問合せ】

☎080-2889-5463

info@wc-w.or.jp

## ◆女性福祉センターによせて

今年も春が巡ってきました。皆様お変わりなくお過ごしのこととご拝察申し上げます。

さて、古くから活動をご支援くださっている方はご存知のように、立ち上げの法人名、『小羊の里』という『安心の場所づくり』の団体は、安心の場所を求めている暴力の被害者支援団体『女性福祉センター』へと成長しました。

この働きは、支援する側も暴力に巻き込まれていく危険多い働きで、この活動を今まで続けられたのは、応援してくださる皆様の温かなご支援、ご協力があつたからこそで、私一人では到底無理であつたと告白せざるを得ません。

ここ吉賀町のメンバーの生活も安定し、今年度はたくさんの皆様

様とご一緒に、顔と顔を合わせて楽しい活動の輪が広がるようにと、心ひそかに願っています。

情報の発信ももう少しきめ細かくお届けできるようにと考えていますので、これまで同様に親しく思っていただけでしたら幸いです。

今後とも、どうぞよろしくお願いたします。

令和元年五月一日

特定非営利活動法人

女性福祉センター

理事長 原田 美穂

## ◆今年の菌床きくらげ育て始めました！

この冬は雪が少なく暖かかった柿木村。例年より早く桜が咲き、例年より早く菌床きくらげを設

置。毎日5、6回以上ミストで水をやり、育てています。今年も美しい水と太陽の恵み、おいしい空気の中、美味しいキクラゲを育てたいと思います。



## ◆福福木耳、新パッケージ→

よろしくお願いたします。

新パッケージ、お客様から「カワイイね」「量が丁度いいね」「使いやすい量になったね」と好評です。また最近、イベント出店の際や、キクラゲ料理を出してもらっているレストラン風見鶏で「キクラゲの良さがテレビ番組で特集されていたよ」とお客様から声をかけていただきました。カルシウムやビタミンD、鉄やミネラル、食物繊維の含有量や食べ方など紹介されていると聞き、うれしい限りです。

## ◆シェアハウスでの出来事

ここシェアハウスでは、毎日規則正しく、自己改革・回復プログラム勉強会の中で癒され、楽しく感謝しながら過ごしています。それぞれの誕生日にはみなでお祝いしたり、カラオケしたりしています。写真は、ケーキより餡子が好きな女子のために用意したあんこでロバースデイケーキ。大好評でした！



あんこ DE ケーキ

## ◆シェアハウスでの役割

心に傷を持った女性たちが、癒され、幸せに自立できるように、仕事を企画する目的で設立した会社（株）神楽美容・島根県吉賀町）で以下の活動をしています。

●道の駅「やくろ」に置いて頂くことになりました。吉賀町六日市

(六日市インター近く)の道の駅「やくろ」さんに、福福木耳とガラスアクセサリーを置いていただけるとなりました。ご縁に感謝です。

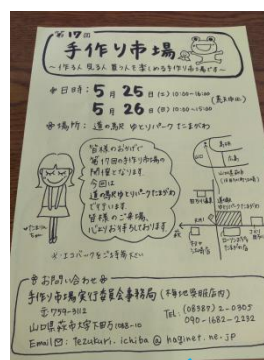


道の駅「やくろ」さんに



●今年もキヌヤさん本店の【ぶちうまフェア】に出店！キクラゲにもガラスアクセサリーにもリピーターさんがつき、有難いです。  
●手作り市場に参加します。今年に2回行われる手作り市場。

5月は田万川の道の駅で開催されます。福福木耳とガラスアクセサリーの販売とアクセサリーのワークショップ予定しています。



手作り市場出店

●親子体験キャンペーン(しまね田舎ツーリズムの春休み企画)でガラスアクセサリーのワークショップを行いました。ステキな母子さん2組が参加され、楽しく体験して頂きました！  
●マストラ会員研究会(月1企画)では・・・体に優しいランチを作り、マストラ《シューマンレゾナンス》を体験してみている変化など感想を話したり、様々な相談にのりながら交流を深めています。  
●ペルシーモ会(月1企画)では・・・美味しいお茶やコーヒーを飲んで、リラクゼーション施術や、ヨガ、お守りガラスアクセサリーのワークショップなどを体験して頂いています。

### 女性福祉センターの活動内容

- ①啓蒙活動(講演会・勉強会)  
DVの実態を体験談に基づきお話しします。
- ②支援会議への出席及び開催  
被害者を守るため情報共有を図る
- ③個人面談  
友人として接し、必要に応じて行政機関や専門機関を紹介する。
- ④同行支援  
行政機関や専門機関への相談時に同行する。
- ⑤生活支援  
生活のリズムをつけ、回復に繋げる
- ⑥電話・メールでの安否確認  
定期連絡により安心安全を確保する。

### ◆ご支援ご寄付をお願いします。

日頃の皆様の温かいお気持ちに心より感謝申し上げます。女性福祉センターの活動は、具体的には公開できませんが、常に女性や子どもが、安心して幸せに生きてゆける社会の構築を目指し活動しています。皆様からの寄付金は、DVや虐待の被害者支援やシェルターの運営、啓蒙活動などに役立てています。活動の趣旨に賛同していただける皆様、何卒ご寄付をお願い申し上げます。(ゆうちょ銀行一三九支店)

当座預金 0105939)

### ◆編集後記

シェアハウスでの暮らしは、日々学びがいっぱいです。今まで気づかなかった自分の課題に気が付かせてもらい、より良く生きるために取り組む毎日です。常に他人を思い、幸せのルールをみんなで作って、喜び合うここシェアハウスの一員であることに幸せに思います。ここを訪れる方の幸せを思い、活動に取り組んで参りますのでよろしくお願いいたします。ご感想やご質問ご相談がございましたら、info@wc-w.or.jp までお送り下さい。(事務局:美都子)